

令和 6 年度 事業計画書

1 事業実施方針

廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき産業廃棄物の適正処理を行うとともに、廃棄物の適正処理に関する啓発やリサイクルの推進・普及及び施設周辺の自然環境保全や希少植物の保護事業に取り組むなど、安全で安心な生活環境の保全を促進するため、次の事業を積極的に推進する。

廃棄物処理料金の値上げ（8月）に伴う排出事業者への周知や産業廃棄物処理委託契約の更改等を円滑に実施する。

2 廃棄物処理事業（定款第4条第1号及び第2号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) いわてクリーンセンター（以下「ICC」という。）の適正な運営・管理の推進 ① 廃棄物処理に当たり関係法令を遵守し適正に実施する。 ② 環境・水質調査の実施により環境影響の継続的監視を行う。 廃棄物の適正処理（埋立基準・排水基準の順守）	4万トン/年 基準適合率 100%
(2) 公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業の推進 次期産業廃棄物最終処分場建設工事の令和8年度の供用開始に向け円滑に工事を進める。	工事進捗率 75% 総事業費 161 億円 令和6年度末の出来高 120 億円

3 廃棄物の適正処理の啓発及びリサイクルの推進・普及事業（定款第4条第3号及び第4号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 廃棄物の適正処理に関する啓発 ① ホームページ等により産業廃棄物の適正処理に関する解説・説明を行うほか、受入廃棄物の性状確認のため排出事業者へ検査成績書の提出を求めることなどにより廃棄物の適正処理を促進する。 ② 視察者の受け入れや施設公開の実施を通じて、廃棄物の処理方法や公害防止の取組状況等を紹介するほか、環境測定結果等に関する情報提供などにより生活環境の保全についての啓発を行う。 ③ 廃棄物処理施設の整備・運営に係る課題について調査・研究を行う。 ④ 処理水放流管の整備・維持管理により周辺環境の影響低減化を行う。	ホームページ更新 2回/月以上 9月 施設公開
(2) リサイクルの推進・普及 ホームページ等を通じて、リサイクル事例やその推進事例を紹介することなどによりリサイクルの推進・普及を図るほか施設内発生廃棄物の資源化を行う。	事例紹介

4 自然環境保全等事業（定款第4条第5号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 施設周辺自然環境保全 廃棄物処理施設の整備時に移植した樹木を適切に管理するとともに、ICC 周辺道路等の環境美化活動等を実施し、自然環境の保全を行う。 (2) 希少動植物保護 保護区域に移植した希少植物の保護のため、生育状況を定期的に観察するとともに、地元の子供達や地域住民と一緒に環境保全の大切さを学ぶ環境学習の機会として観察会を開催する。 次期産業廃棄物最終処分場整備地内の希少動植物の生息状況等を確認する。	環境美化活動 2回/年実施 9月 観察会開催

5 管理業務等（定款第4条第6号関係）

実 施 項 目	目 標
(1) 長期経営（収支）計画及び中期経営計画（令和5年度～令和8年度）に沿って、事業を推進する。 (2) 安全キャンペーンを実施し、場内事故の未然防止を図る。 (3) 地元自治会との意見交換会を実施し、事業内容に対する意見等を収集するとともに、理解の浸透を図る。 (4) 次期最終処分場への移転後のI C Cの管理体制（施設の遠隔監視、ビオトープの管理、豪雨対策等）の検討を進める。 (5) D Xを活用した事務処理の軽減化を図る。	ICC 廃止に向けた 施設整備への着手 2回/年実施 1回/年実施

6 その他（経費節減の取組）

実 施 項 目	目 標
(1) 植栽管理費の見直し えさしクリーンパーク等（令和6年3月末営業終了）の敷地内の草刈や枝の剪定を止めることにより、植栽管理面積を縮小 (2) 清掃回数の見直し 事務室内の清掃回数 ワックス掛けの回数 (3) 契約方法の見直し 一般競争入札を積極的に採用し委託経費の節減を実施 (4) D X化への対応	6.8ha→3.6ha 5回/週→3回/週など 実施率 100% 電子請求、予約システム等の導入

7 令和6年度収支予算（概要）

令和6年度収支予算書（損益計算書ベース）

令和6年4月1日～令和7年3月31日

（単位：百万円）

科目	R 6 年度予算額	R 5 度予算額※ （補正後の予算）	差額
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
② 処理事業収入	1,036	942	94
③ 受取補助金等	13	32	△ 19
④ 雑収益	6	7	△ 1
経常収益 計	1,055	980	75
(2) 経常費用			
① 事業費	1,267	1,024	243
② 管理費	9	9	0
経常費用 計	1,276	1,033	243
当期経常増減額	△ 221	△ 53	△ 168
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	1	△ 101	102
当期一般正味財産増減額	△ 227	△ 178	△ 49
一般正味財産期首残高	3,134	3,312	△ 178
一般正味財産期末残高	2,907	3,134	△ 227
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	2,218	1,246	972
一般正味財産への振替額	13	32	△ 19
当期指定正味財産増減額	2,205	1,214	991
指定正味財産期首残高	2,931	1,716	1,215
指定正味財産期末残高	5,136	2,930	2,206
III 正味財産期末残高	8,043	6,064	1,979

令和6年度 収 支 予 算 書（損益計算書ベース）

総 括

令和6年4月1日から令和7年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額 (※補正後の予算)	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1	1	0	
② 事業収益				
処理事業収入	1,036,000	942,000	94,000	
処理事業収入(建設基金振替)	120	10	110	
③ 受取補助金等				
受取補助金	160	143	17	
受取補助金等振替額	13,079	31,819	△ 18,740	
④ 雑収益				
受取利息	3,051	3,063	△ 12	
雑収益	2,932	3,538	△ 606	
経常収益計	1,055,343	980,574	74,769	
(2) 経常費用				
① 事業費	(1,266,574)	(1,024,493)	(242,081)	
役員報酬	3,385	2,972	413	
給料手当	42,505	30,438	12,067	
臨時雇賃金	19,735	17,490	2,245	
退職給付費用	1,191	1,028	163	
福利厚生費	17,797	14,784	3,013	
賞与引当金繰入額	4,470	4,196	274	
旅費交通費	950	1,190	△ 240	
通信運搬費	4,720	3,165	1,555	
減価償却費	170,436	225,150	△ 54,714	
消耗品費	40,434	33,399	7,035	
修繕費	47,670	53,933	△ 6,263	
点検料	46,460	32,002	14,458	
燃料費	10,470	7,467	3,003	
光熱水料費	45,232	33,225	12,007	
賃借料	14,090	7,519	6,571	
保険料	5,423	5,311	112	
租税公課	223,385	130,283	93,102	
支払負担金	11,692	11,586	106	
支払利息	18,340	13,638	4,702	
手数料	7,572	2,806	4,766	
委託費	279,731	142,064	137,667	
特定災害防止準備金繰入	250,000	250,000	0	
その他 事業費	886	847	39	
② 管理費	(9,477)	(8,990)	(487)	
役員報酬	3,568	3,337	231	
給料手当	1,443	1,443	0	
退職給付費用	53	53	0	
福利厚生費	766	766	0	
賞与引当金繰入額	118	118	0	
旅費交通費	360	197	163	
減価償却費	1,018	1,018	0	
光熱水料費	44	44	0	
租税公課	196	186	10	
手数料	1,093	1,064	29	
その他 管理費	818	764	54	
経常費用計	1,276,051	1,033,483	242,568	
当期経常増減額	△ 220,708	△ 52,909	△ 167,799	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
損害賠償金	2,000	3,350	△ 1,350	
経常外収益計	2,000	3,350	△ 1,350	
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	1,010	104,010	△ 103,000	
経常外費用計	1,010	104,010	△ 103,000	
当期経常外増減額	990	△ 100,660	101,650	
他会計前当期一般正味財産増減額	△ 219,718	△ 153,569	△ 66,149	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 219,718	△ 153,569	△ 66,149	
法人税・住民税及び事業税	6,840	24,352	△ 17,512	
当期一般正味財産増減額	△ 226,558	△ 177,921	△ 48,637	
一般正味財産期首残高	3,133,870	3,311,791	△ 177,921	
一般正味財産期末残高	2,907,312	3,133,870	△ 226,558	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	2,218,692	1,246,272	972,420	
一般正味財産への振替額	13,079	31,819	△ 18,740	
当期指定正味財産増減額	2,205,613	1,214,453	991,160	
指定正味財産期首残高	2,930,679	1,716,226	1,214,453	
指定正味財産期末残高	5,136,292	2,930,679	2,205,613	
III 正味財産期末残高	8,043,604	6,064,549	1,979,055	